

情報公開文書

研究の名称	非外傷性緊急膵頭十二指腸切除の国際多施設共同後方視的研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	外科学（消化器・腫瘍・総合外科） 教授 藤井努
研究の概要	<p>【研究対象者】 西暦 2010 年 1 月から西暦 2023 年 10 月まで施行された非外傷性緊急膵頭十二指腸切除を施行された全症例。対象症例としての適格性については事務局で最終判断を行います。</p> <p>【研究の目的・意義】 非外傷性因子で緊急膵頭十二指腸切除を要した症例の特徴および術後短期成績を明らかにすることです。</p> <p>【研究の方法】 富山大学附属病院で上記該当症例を対象に、医療記録を基にした下記の匿名化データを集積して、研究代表機関へ送付します。</p> <p>【研究期間】 施設による研究実施許可日～2026 年 12 月 31 日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会発表および学術雑誌への掲載により公表します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	<p>この研究を行う際は、カルテより以下の情報を取得します。</p> <p>臨床所見（年齢、性別、身長、体重、既往歴、ECOG-PS、原因疾患、感染状況、循環動態、ショック有無、昇圧剤使用有無、発症から手術までの時間、Sepsis の有無、SOFA score、CPIRO score、米国麻酔科学会パフォーマンススコア[ASA-PS]など）</p> <p>血液所見（白血球数、ヘモグロビン、リンパ球数、血小板、アルブミン、乳酸、CRP、クレアチン、DIC 所見、栄養指標など）</p> <p>術前処置（輸血有無、保存的治療・内視鏡治療・画像下治療の有無など）</p> <p>手術所見（手術時間、出血量、輸血有無、他臓器合併切除の有無、主膵管径、閉塞性膵炎の有無など）</p> <p>術後成績（術後 ICU 滞在日数、術後在院日数、合併症、90 日手術関連死亡、自宅退院率、90 日再入院率、など）</p> <p>術後生存期間</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を

	開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	がん研有明病院 井上陽介
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7331 FAX 076-434-5043 担当者所属・氏名 富山大学 外科学（消化器・腫瘍・総合外科） 特命講師 吉岡伊作